

気密測定結果報告書

MU設備

〒660-0063

兵庫県尼崎市大庄北1-12-5

気密測定事業所登録番号 2460

依頼者

物件名

測定結果

測定日

2024/

■	総相当隙間面積	$\alpha A(\text{cm}^2)$	37	cm^2
■	実質延べ床面積	S値(m^2)	132.48	m^2
■	相当隙間面積	C値(cm^2/m^2)	0.27	cm^2/m^2

総相当隙間面積(αA): 建物全体の隙間面積

実質延べ床面積(S値): 換気にかかわる部分の延床面積 (計算値)

相当隙間面積(C値): 総相当隙間面積(αA)を建物外皮内の実質延床面積(S)で除したもの

住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名		電話	
	住所			

測定対象建物の概要			
建物の名称		新築工事	
所在地			
竣工年月日		2024	
構造及び工法		在来木造工法	
建物の規模	地階床面積	- m ²	
	1階床面積	64.38 m ²	
	2階床面積	46.78 m ²	
	3階床面積	- m ²	
	延べ床面積	111.16 m ² (A)	
開口部の仕様		窓	単層(引き違い・外開き・内開き)
		玄関戸	外開き戸
主な部位の気密層の仕様			
建物概要図		別紙添付図面の通り	
通気量を測定した位置		添付平面図に示す	

測定時の建物条件				
	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	なし	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	○	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	○	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	○	
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	なし	
測定対象外にした部分(空間)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m ² (B)		
吹抜け・床下・小屋裏などの測定対象の相当床面積		21.32 m ² (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S = 132.48 m ² S = (A) - (B) + (C)		
測定対象とした建物の外皮内容積		V _t = m ³ (漏気回数を求めるときに記入すること)		

注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付けること

住宅の気密性能試験結果(2)

新築工事

測定者・測定方法・測定装置							
事業所	MU設備	事業所 登録番号	2460	測定者	向井 達哉	登録番号	10352-27
所在地	兵庫県尼崎市大庄北1-12-5				電話番号		
測定方法	JIS A 2201 (送風機による住宅等の気密性能試験方法)による (減圧法)						
	流量および圧力差の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型						

試験日時	2024年1月10日						
測定時の環境	天候	晴れ		風速	m/s (参考)		
	室内温度	15.0 ℃		風向	(参考)		
	外気温度	12.5 ℃		風速測定位置	(参考)		
				気圧	hPa (参考)		

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: ΔP(Pa)	16.8	23.9	31.4	37.5	48.6					
通気量: Q(m³/h)	77	104	127	135	172					

隙間特性値 : n (1 ≤ n ≤ 2)	1.35
通気率 (ΔP=1Pa時の通気量): a	9.7 m³/h・Pa ^{1/n}
ΔP=9.8Paにおける通気量: Q9.8	52.4 m³/h
係数: b	0.698
総相当隙間面積 : α A(cm²)	37 cm²
相当隙間面積 : C(cm²/m²)	0.3 cm²/m²

